

大学院特別講義

てんかん・知的障害・自閉症の薬理学

講師 山形 要人 先生

東京都医学総合研究所・シナプス可塑性

日時 平成 29 年 2 月 10 日 (金)

17:00 ~ 18:00

会場 第 3 講義室 (新潟大学医学部)

対象 研究者、教官、大学院生、学生、医師、会員各位

要旨

てんかんは脳のニューロンが反復的に過剰興奮する疾患と定義される。抗てんかん薬は早くから開発され、現在も新薬が承認されつつある。一方、難治性てんかんに合併する知的障害や自閉症は、発症機序も未だ明らかでなく、研究が緒に着いたばかりである。本講義の前半は抗てんかん薬の概説を行い、後半は「結節性硬化症」というてんかん・知的障害・自閉症を起こす疾患モデルの解析結果を紹介し、将来的な薬物治療の可能性について議論したい。

新潟大学薬理学カンファレンス

連絡先 新潟大学大学院医歯学総合研究科
薬理学分野 (医学部薬理学教室)

樋口 宗史

電話 025-227-2087